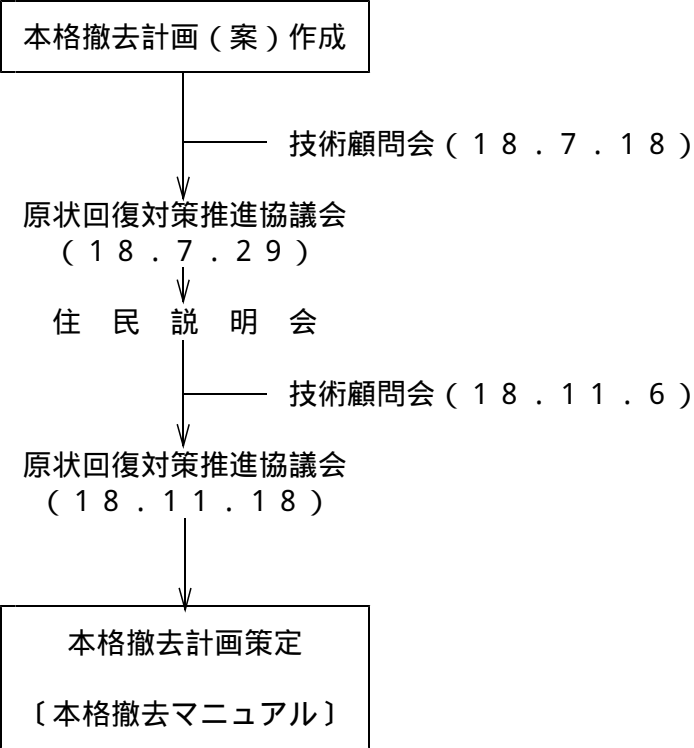


本格撤去計画策定フロー

- ・ H 1 5 . 6 . 1 8
特定産業廃棄物に起因する支障の除去等に関する特別措置法の公布
- ・ H 1 5 . 1 0 . 3
特定産業廃棄物に起因する支障の除去等を平成 2 4 年度までの間に計画的かつ着実に推進するための基本的な方針の公表
- ・ H 1 6 . 1 . 2 1
「青森・岩手県境不法投棄事案に係る特定支障除去等事業実施計画書」に対し環境大臣同意
- ・ H 1 6 . 1 2 . 6
汚染拡散防止対策を最優先としながら、一次撤去マニュアルに基づき撤去作業を開始

汚染拡散防止対策事業が完了することに伴い、撤去量がこれまでに比べて倍増すること、地中埋積廃棄物を掘削・撤去するなど、一次撤去と異なる要因があることから、これまでの知見を踏まえて、より安全かつ計画的に撤去を進めるための計画を策定する。



本格撤去計画の策定について

1 趣旨

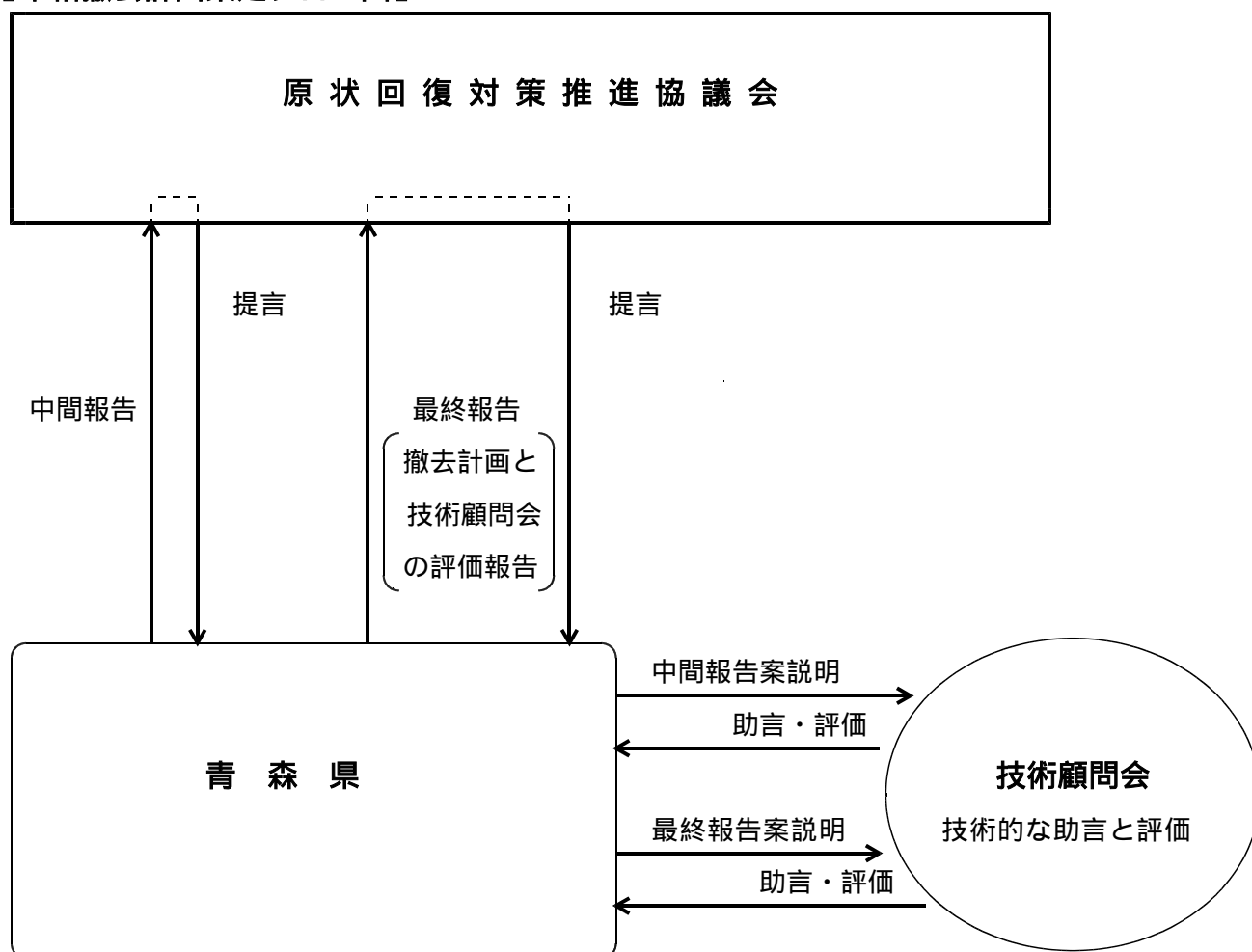
県では平成18年度中に平成19年度からの本格撤去時における安全かつ効率的な廃棄物の撤去・処分方策について検討し、その撤去計画をとりまとめることとした。

2 本格撤去計画策定フローについて

本格撤去時における撤去計画は、県が以下のフローにより計画案を策定し、原状回復対策推進協議会に報告・協議のうえ了承を得るものとする。

計画案の策定にあたっては、その内容がすぐれて技術的な要素が強いことから廃棄物の撤去・処分方策を専門とする学識経験者をメンバーとする技術顧問会を設置し、技術的見地から計画案に対する助言・評価をいただくこととする。

【本格撤去計画策定フロー図】



技術顧問会委員名簿

氏 名	所属・職	役 職
小 泉 明	首都大学東京 都市環境学部教授	
佐々木 俊 介	青森公立大学 経営経済学部教授	
西 垣 誠	岡山大学大学院 環境学研究科教授	
福 士 憲 一	八戸工業大学大学院 工学研究科教授	
古 市 徹	北海道大学 大学院工学研究科教授	会 長
森 口 祐 一	国立環境研究所 循環型社会・廃棄物研究センター長	

五十音順